

＜写真1＞明るいライトイエローを基本色とし、リビングにパステルグリーン、キッチンにオレンジ色のアクセントカラーを施したLDK。アクセントカラーを用いることで、空間に動きが生まれ氣の流れを活発にすることができます。＜写真2＞楕円形のダイニングテーブルと、同じく楕円形のラグマットが敷かれたダイニングスペース。アーム付きで背から包み込まれるような形状のチェアに座ることで、リラックスして食事を摂ることができます。＜写真3＞安眠の為のラベンダーカラーをアクセントに施した主寝室。置き式のLEDライトをベッドのヘッドボード裏に設置し、大掛かりな電気工事をしなくても、注文住宅のような間接照明の演出を可能にしました。調光機能（照明の明るさの調節）がないお部屋に適したデザインです。＜写真4＞カーテンとアクセントカラーにブルー系統の色彩を採用した寝室。青色には脳の鎮静化という働きがあり、精神の高ぶりを抑制し、睡眠を促進することに適した色です。ただし寒色の為、黄色などの暖色系の色とコーディネートすると、バランスのとれた空間にすることが可能です。＜写真5＞健康を連想させるパステルグリーンをアクセントで壁の1面に用いたトイレ。水回りは寒々しいイメージを与えやすい為、温もりを感じるオレンジベージュのベースカラーで残りの壁と天井を構成しています。



Feng-Shui Gallery

『マンションの風水リフォーム』 ～仕上げ材・家具・カーテンのご提案～



お部屋のプラン（間取り）はそのままに
内装の仕上げ材を、全て風水デザインで変更したマンション。
真っ白な壁紙の空間に豊かな色彩が施され
温もりを感じる明るい空間が完成しました。